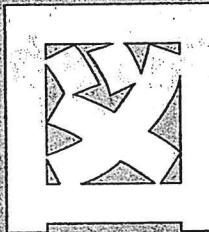


おうちで できる

おうちでも図工  
をやってみよう！

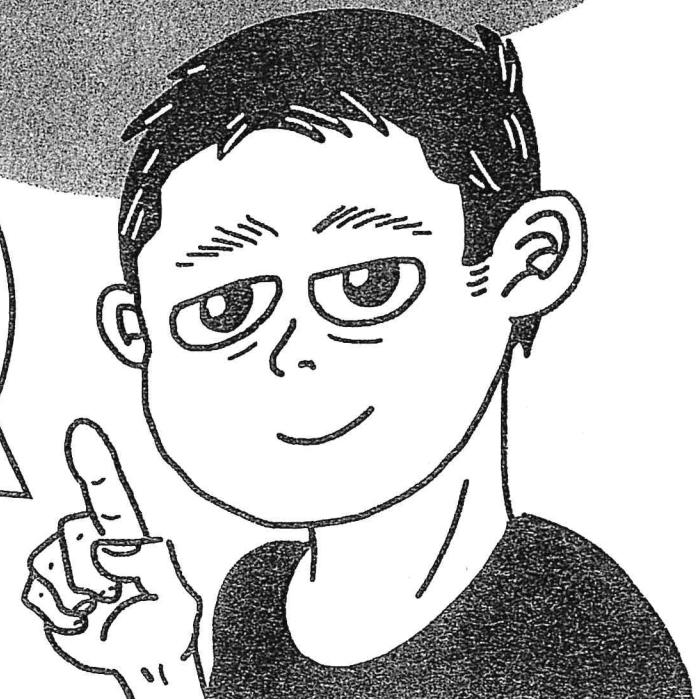
すこ



# すこう エアイデア集

しゅう

おうちで  
できる図工を  
わたなべせんせい  
渡辺先生が  
おし  
教えるよ



ねん  
年 くみ  
組

しめい  
氏名 \_\_\_\_\_

# もくじ

ページの見かた	…1ページ	こころ 心のもよう	…16
しつもん 質問コーナー	…2	かたち うご え うご 形が動く 絵が動く	…17
えのぐの使い方	…3	こころ のこ とき はしょ 心に残ったあの時 あの場所	…18
かきたいもの なあに	…4	すみ あらわ 墨で表す	…19
ちょきちょき かざり	…5	ものがたり ひろ せかい 物語から広がる世界	…20
ごちそうパーティ はじめよう	…6	せんじゅほんちょう すこうしつものがたり 【おまけ】「千寿本町 図工室物語」	…21
たのしかったよ どきどきしたよ	…7		
にぎにぎ ねんど	…8		
わくわくすごろく	…9		
カラフルしゃぼんだま	…10		
えのぐ ずかん	…11		
えのぐ+水+ふで=いいかんじ！	…12		
ねん土マイタウン	…13		
わすれられない あの時	…14		
しあわ はこ 幸せを運ぶカード	…15		

このアイデア集の中から、自分が興味のある  
図工を選んでやってみよう。違う学年の図工  
をやってもいいし、2~6年生の人は、やつた  
ことのあるものをもう一度やってもいいよ。  
大切なのは、自分が「やりたい」「やってみよ  
う」と思えるかどうかだよ。



# しつもん 質問コーナー

ざいりょう ようぐ  
材料や用具がないときはどうすればいいの？

ひと そうだん か  
おうちの人に相談して、代わりになるものがある  
か探してみよう。今はお店が開いていないから、  
なければ他の、今できる図工をやろう。

きょうかしょ つか  
教科書は使う？

つか きょうかしょ  
ぜひ、使ってね。教科書には、どんな作品をつくるのか、分かりやすく写真でのっているよ。それを見て、「こんなふうにやるんだな」ってイメージして取り組むといいよ。

ほか がくねん すこう  
他の学年の図工もやっていい？

じぶん おも  
いいよ。自分がやりたいと思うものをやってみよう。アイデア集にのっていないけど、教科書にはのっている、他の図工もやっていいよ。

きょうかしょ あたら  
そういえば、教科書が新しくなったみたいだけど…

ことし きょうかしょ あたら すこう ねんせいじょう ねんせい  
今年から、教科書が新しくなったね。図工は「〇・〇年生上」「〇・〇年生下」というように、2学年上下セットになっている関係で、新しい教科書は1・3・5年生だけに配られているよ。2・4・6年生の人は、去年までの教科書をそのまま使うよ。教科書の内容が変わったことで、このアイデア集にのっている教科書のページと、みんながもっている教科書のページが違う場合もあるよ。

か ざいりょう ようぐ  
書いていない材料・用具で、おうちにあるものを使いだいんだけど、いいのかな？

あらわ がた とく  
いいよ。いろいろな表し方に取り組んでみてね。

じかん き  
時間って決まっているの？

じかん じぶん き  
時間は自分で決めていいよ。続けてやってもいいし、終わらなければ別の日にやってもいいよ。  
けど、おかづけは毎回しっかりやるんだよ。

## かきたいもの なあに



きょうかじょ 1・2上 10・11ページ



すきなもの や かきたいもの を  
じゅうに えに かいてみよう！

## めあて



いろいろな かたちや いろで かいてみよう



かきたいものを かんがえよう



かきたいものを たのしく かこう

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・えを かく 紙(大きさはなんでもよい)

※できれば がようしがいいですが、なければ  
コピーようし や チラシのうら など どんな紙でも  
よいです。

## ・えを かく もの

## (えんぴつ、色えんぴつ、クレヨンなど)

※えんぴつだけで かくのではなく、いろいろな  
いろがつかえるようにすると いいですよ。

## つくりかた

- ①おうちのなかで えがかけそうな ばしょをみつけよう。おうちのひとに「ここで えをかいてもいい?」って きてから はじめると いいよ。
- ②ざいりょう・ようぐをじゅんびしよう。
- ③じゅんびができるたら はじめよう。かきたいもの、おもいついたかな?おもいついたひとは、じぶんの すきなように どんどん かいてみよう。  
・おもいつかなかったひとは、もうすこし かんがえていいよ。きみは なにが すきかな?たべもの、どうぶつ、キャラクター、スポーツ…どんなことでもいいよ。パパやママの えを かいても いい。じぶんの すきなものを かいてみよう。
- ④かくときは、色えんぴつ や クレヨンの いろをみて、「どのいろをつかおうかな?」って かんがえながら かくといいよ。
- ⑤できたら、紙の あいているところに 年・組・名前を かこう。がっこうが はじまつたら わたなべせんせいも みたいな!
- ⑥よしかんせいで! かいた えは おうちのひとに みせて、ほめてもらおう!
- ⑦さいごに、おかたづけ。つかったものをしまって、もし つくえなどが よごれていたら、きれいに そうじしよう。

## この図工が気に入った人は…

★「みてみてあのね」(教科書1・2上 20・21ページ)

★「おはなしから うまれたよ」(教科書1・2上 34・35ページ)

なども やってみよう!

## ちょきちょき かざい



きょうかじょ1・2上 12・13ページ



かみ  
紙をかさねて はさみて きると  
どんなかたちができるかな？

## めあて



きってできるおもしろいかたちをみつけよう

どんなふうに きると おもしろいかたちに  
なるか かんがえよう

たのしく きって、できたかたちをかざろう

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・いろいろな いろの おりがみ

※きる かみ は うすい ほうが きりやすよ。

## ・はさみ

※はさみを つかったことが ない ひと、ひとり  
で できるか わからない ひとは おうちのひと  
と いっしょに やろう。

## ・セロテープ

## ・きった かみの ごみを するる ふくろ

## つくりかた

- ① おうちのなかで ずこうが できそうな ばしょを さがそう。おうちのひとに「ここで ずこうを しても いい?」ってきいてから はじめると いいよ。
- ② おりがみを おって、はさみて いろいろと きってみよう。きりおわったら、おった おりがみを ひろげてみよう。おりがみのかたちが かわっているのに きがついたかな?
- ③ おりがみの おりかた や きりかたを くふう すると いろいろ な おもしろい かたちが できるよ。きょうかしょ(上) 12ページに、いろいろな きりかたが のっているから まねして やつてみると いいよ。

はさみて を きらないように きをつけて やるんだよ。  
とくに ゆびさき を きりやすいから ちゅうい してね。

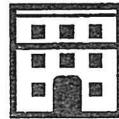


- ④ きって できた かたちを セロテープで つなげで  
かたちを つくっても おもしろいよ。
- ⑤ できた かたちは おうちの なかに かざっても きれいだよ。  
かざるときは おうちのひとに きいてから かざろうね。
- ⑥ さいごは おかたづけ。ちいさい ごみが いっぱい でているか  
ら、てでひろって きれいに かたづけようね。

## この図工が気に入った人は…

★「おって たてたら」(教科書1・2上 22・23ページ)

★「いろいろな かたちの かみから」(教科書1・2上 30・31ページ)  
なども やってみよう!

ごちそうパーティ  
はじめよう

教科書1・2上 26・27ページ



ハンバーガー、ケーキ、パフェ、ピザ、ホットドッグ、お寿し、ぎょうざ…たべものを ねんどで つくってみよう！

## めあて



おいしそうな たべものを つくろう



どんなたべものを つくるか かんがえよう



たのしく つくって たのしく みよう

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・あぶらねんど

※かみねんどでも いいよ。かみねんど(66ページをみてみよう)は、かわくと かたまるから、かたまったくあと えのぐで 色を ぬることも できるよ。

## ・ねんどばん

※あぶらねんどは べたべた するので かららず ねんどばん を しいて やろう。

## ・かみざら、かみコップ(なくても よい)

※できた さくひんを かざるのに つかいます。

## つくりかた

- ① おうちのなかで ずこうが できそうな ばしょを さがそう。あぶらねんどは べたべた するから、つくえの うえで ちょくせつ やらないように きをつけてね。
- ② ねんどは さいしょ かたくなっているから、ちぎったり、てでまるめたり、のばしたりして「ねんどたいそう」をしよう。ねんどを てで いじりながら どんな たべものを つくるか かんがえるといいよ。
- ③ すきな たべものや たべてみたい たべものを ねんどで つくろう。きょうかしょ を みながら つくっても いいよ。

おもったように できなかったら やりなおし していいよ。  
ねんどは もとにもどして やりなおし できるのが いいところ なんだよ。



- ④ おいしそうな ごちそう できたかな? かみざら や かみコップ が あれば、かざって みても たのしいよ。そのときは、おうちの ひとに「かざってもいい?」って きこうね。
- ⑤ さいごは、おかたづけ。ねんどを しまって、つくえを みずぶき で きれいに ふこう。さいごに、おうちのひとに かくにん してもらうといいよ。

## この図工が気に入った人は…

★「いっしょに おさんぽ」(教科書1・2上 54・55ページ)

★「おもいでを かたちに」(教科書1・2下 28・29ページ)

なども やってみよう!

# たのしかったよ どきどきしたよ



教科書1・2下 18・19ページ



たのしかったこと、どきどきしたこと <sup>おもだ</sup> 思い出し  
<sup>ときえ</sup>  
てみよう。その時のこと <sup>おもだ</sup> を絵にかいてみよう！

## めあて



かたち 形や色をくふうしてかこう



たのしかったことや、どきどきしたことを思い  
<sup>おもだ</sup>  
出して、どんなふうにかくか考えよう



たのしく絵をかこう

## ざいりょう ようぐ 材料・用具

し

### ・がよう紙

ようし

※なければコピー用紙やチラシのうらでもいいよ。

いろ

### ・えんぴつ・クレヨン・色えんぴつなど

えひとみ

※絵のぐがおうちでつかえる人は、つかってもいいよ。

たのとひとみ

・楽しかった時のしゃしんがある人は、しゃしんを見ながらかいてもいいよ。スマートフォンなどのしゃしんは、いんさつしてつかおう。

# つくりかた

① おうちの中で図工ができそうなばしょをさがそう。おうちのひとに「ここで図工をしてもいい？」って聞いてからはじめるといいよ。

② どんなことを絵にかくか考えよう。思い出せなかったら、おうちの人にはしゃしんを見せてもらったり、いっしょに思い出ばなしをしたりしながら考えるといいよ。

③ かくものがきまつたら、あとは思いのままにかくだけ！一番かきたいものをさいしょに大きくかくといいよ。

かたち いろ  
形と色のくふうをしよう！



④ 絵のぐがつかえる人はつかってみよう。お水がこぼれないように、気をつけてね。絵をかわかすばしょもさいしょに見つけておくと、かたづけがらくになるよ。

⑤ どう？かけたかな？もしおうちの人が近くにいれば、おわった時に見てもらおう。

⑥ さいごに、おかたづけ。①まず、絵のぐをつかった人はあんぜんなばしょで絵をかわかそう。②絵のぐのかたづけをしよう。さいごに、③ようぐをしまって、つくえをきれいにふこう。

この図工が気に入った人は…

★「見て見ておはなし」(教科書1・2下 30・31ページ)

もやってみよう！



ねんどのすごいところは、にぎると 形 がかわると  
ころ！じゅうに 形 をかえて、好きなものをつくってみよう！

## めあて



手やゆびをくふうしてつかおう。



にぎった形 から、何をつくるか 考えよう。



いろいろな形 をつくって、たのしもう。

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・あぶらねんど

※紙ねんど でも いいよ。かみねんどは、かわくと かたまるから、かたまったくあと えのぐで 色をぬることも できるよ。

## ・ねんどばん

※あぶらねんどは べたべた するので かららず ねんどばんを しいて やろう。ねんどばんが ない人は チラシなどの紙を 2~3まい しいて やろう（あぶらねんどの あぶらが 紙にしみこむので、2~3まいしくと つくえが よごれません）。

## つくりかた

① おうちの中で 図工ができそうなばしょを さがそう。あぶらねんどは べたべた するから、つくえの上で ちょくせつやらないように 気をつけてね（あとで そうじが たいへん！）。

② ねんどは さいしょ かたくなっているから、ちぎったり、手でまるめたり、のばしたりして「ねんどたいそう」をしよう。ねんどを 手でにぎったり、ゆびで 形 をかえながら、どんなものをつくるか 考えよう。

③ つくりたいものが思いついたら、はじめよう。思いつかなくても、にぎって ぐうぜんできた 形 からつくってもいいよ。

図工は「ぐうぜんできた」時が いがいと よかつたりするんだ。考へても思いつかなかつたら、まずは手をうごかしてみよう。「ぐうぜん」できたものって、おもしろいんだよ。



④ つくりたいものを、どんどんつくろう。ねんどはなんどもつくりなおせるから、じぶんがなとくできるまでつくれるね。

⑤ どう？できたかな？かんせいしたら、おうちの人に見てもらって、できたら、しゃしんをとってもらおう。

⑥ さいごは、おかたづけ。ねんどをしまって、つくえを水ぶきしよう。ねんどがおちたり、つくえについていないか、よくかくにんしてね。

この図工が気に入った人は…

もっとすごいねんどのさくひんをつくってみよう。紙ねんどをつかえば、色をぬることもできるよ！

## わくわく すごろく

きょうかしょ  
教科書1・2下 38ページ

すごろく やったことある？自分でおはなし  
やできごとを考えて、オリジナルのすごろく  
をつくってみよう。

## めあて



絵やマスの形・色をくふうして、たのしいすご  
ろくをつくろう



たのしいすごろくになるように、おはなしやで  
きごとをかんがえよう



たのしく つくろう

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・がよう紙や、ひらいたダンボール・はこなど

※すごろくをかく紙になるものなら なんでもいいよ

## ・えんぴつ・クレヨン・マーカーなど

※絵がかけるもの。すごろくは字をかいたり、こまかくかく  
ので、絵のぐは おすすめ しません。

・紙ねんどがある人は、「コマ」(すごろくをあそぶ人が  
動かすもの)をつくってもいいよ

## ・さいころ(なければ1~6をかいだえんぴつ)

## つくりかた

① おうちの中で 図工ができるような ばしょを さがそう。おうちの  
ひと人に「ここで 図工を しても いい?」って聞いてから はじめ  
ると いいよ。

② きょうかしょを見て、どんなすごろくをつくるか考えよう。

おもしろいすごろくにするためには、「テーマ」を考えてみよ  
う。たとえば、「海の世界すごろく」や「宇宙旅行すごろく」な  
ど、あそぶひとがわくわくするような「設定」があるといいよ。



③ どんなすごろくにするかきいたら、「スタート」と「ゴール」のば  
しょをきめよう。それから、コースをつくろう。コースのいちぶに  
は「できごと」をつくってみよう。たとえば、「わすれものをしてし  
まつ!スタートにもどる」など。おもしろいできごとを考えてみ  
てね。

むずかしくしそぎると、ゴールできなくてつまら  
なくなってしまうから、きをつけてね。



④ 文字だけじゃなくて、絵もたくさんかこう。絵がたくさんかいてあ  
るほうが、たのしいすごろくになるよ。

⑤ どちらうで あそびながらつけたししてもいいよ。たのしいすご  
ろくになるようにたくさんくふうをしよう。

⑥ できたら、おうちのひとといっしょにあそんでみよう。あそぶ前に  
は、おかたづけをわすれずにね。

## この図工が気に入った人は…

★あたらしいすごろくをつくってみよう!テーマをかえるだけで、べつのすごろくができる  
よ。じぶんでかんがえたほかのゲームをつくるのもたのしいね。

## カラフルしゃぼんだま



教科書には のっていません



クレヨンと絵のぐで、カラフルなしゃぼんだまのせかいをかこう！絵のぐ  
れんしゅうにピッタリの図工だよ。

## めあて



絵のぐセットをじょうずにつかって、いろいろな色をぬろう。



きれいな色と色の組み合わせを考えよう。



楽しく絵のぐのつかいかたをべんきょうしよう。

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・絵の具セット

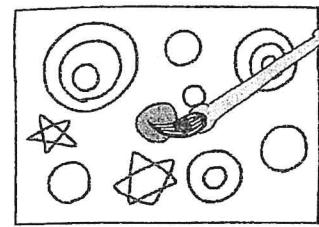
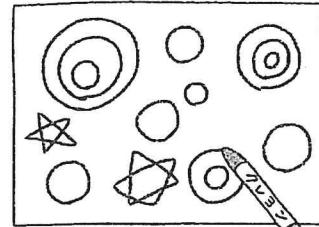
※①絵の具（12色セット）、②パレット、③お水入れ、④ふで（太・細2本）、⑤小さいタオル。今はお店がしまっているので、ないものがあっても、買わなくてだいじょうぶです。

## ・画用紙

※大きさは「ハツ切り」サイズ（27×38cm）がちょうどいいよ。ちがう大きさでもできるよ。

## つくりかた

- ① おうちの中で図工ができそうな場所をさがそう。おうちの人 「ここで図工をしてもいい？」って聞いてから始めるといいよ。
- ② 絵のぐのじゅんびをする。わすれちゃった人は「絵のぐの使い方」のページを見ながらじゅんびしよう。
- ③ 画用紙のむきはたて・よこどちらでもいいよ。まずは画用紙に、好きな色のクレヨンでしゃぼんだまをかこう。（渡辺先生のおすすめは、白！）○だけじゃなくて☆や△などいろいろな形をかいていいよ。
- ④ クレヨンが終わったら、絵のぐで色をぬろう。同じ色ばかりじゃなくて、いろいろな色でぬれるようにしよう。どの色とどの色がとなりになつたらきれいか、考えながらぬるといいよ。広いところは太ふでで、せまいところは小ふででぬるときれいにぬれるから、やってみてね。
- ⑤ クレヨンが絵のぐをはじくのに気がついた？だから白いクレヨンでも、絵のぐをぬるとはいっていつもは見えない白色が見れるようになるんだ。これがとってもきれいでおすすめだよ。
- ⑥ 色がぬいたら、かんせい！おうちの人見てもらおう！
- ⑦ 最後におかたづけ。画用紙をあんぜんな場所にうつして、絵のぐをかわかそう。その間に、絵のぐセットをかたづける。ふで、パレット、お水入れをあらって、バッグにしまおう。



## この図工が気に入った人は…

★「絵のぐずかん」（次のページ）もやってみよう。「カラフルしゃぼんだま」「絵のぐずかん」をどっちもやれば、絵のぐ名人になれるよ！

# 絵のぐ ずかん

きょうかしょ  
教科書には のっていません



絵のぐをまぜて 新しい色をつくろう。  
たくさん色をつくって、自分だけの絵の  
ぐずかんをつくってみよう！

## めあて



絵のぐをまぜて新しい色をつくろう。



どんな色ができるか考えながら色をまぜよ  
う。



楽しく絵のぐのませかたをべんきょうしよう。

## ざいりょう ようぐ 材料・用具

### ・絵のぐセット

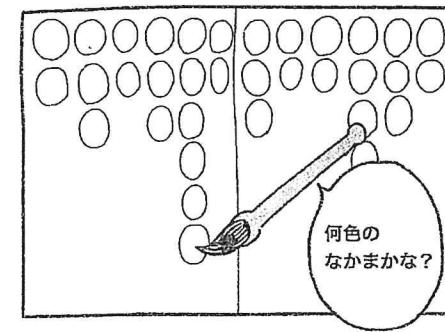
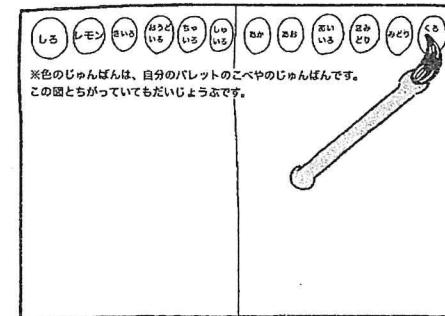
※①絵のぐ(12色セット)、②パレット、③お水入れ、④ふで(太・細2本)、⑤小さいタオル。今はお店がしまっているので、ないものがあっても、買わなくてだいじょうぶです。

### ・画用紙

※大きさは「ハツ切り」サイズ(27×38cm)がちょうどいいよ。ちがう大きさでもできるよ。

## つくりかた

- ① うちの中で図工ができそうな場所をさがそう。うちの人に「ここで図工をしてもいい?」って聞いてから始めるといいよ。
- ② 絵のぐのじゅんびをする。わすれちゃった人は「絵のぐの使い方」のページを見ながらじゅんびしよう。
- ③ 画用紙を横向きにして、たて半分における。画用紙の上の方に、絵のぐを、白から黒までじゅんばんに、10円玉くらいの大きさでぬる。
- ④ パレットをつかって絵のぐをまぜ、新しい色をつくる。できた色をよく見て、絵のぐの、どの色のなかまかを考えよう。青のなかまかな?みどりのなかまかな?それとも黄色?決まったら、その色の下に、新しくつくった色をぬろう。
- ⑤ どんどん新しい色をつくってみよう。できたら、なかまの色の列にぬる。画用紙全体を見て、バランスよく色のなかまをふやしていこう。
- ⑥ 画用紙がいっぱいになるまでぬいたら、絵のぐずかんの完成!
- ⑦ できたら、うちの人に見てもらおう。自分でこんなにたくさんの色がてくれるなんて、うちの人はびっくりするよ!
- ⑧ 最後に、おかづけ。まず画用紙を安全なところにおいて、えのぐをかわかそう。その間に、パレットを洗って、よごれたお水をすべて、絵のぐセットをしまおう。



### この図工が気に入った人は…

★絵のぐで色をぬったり、絵をかいたりしてみよう。まぜてつくった自分の色をつかえば、自分だけの絵がかけるようになるよ!

# 絵のぐ+水+ふで =いいかんじ！



教科書3・4上 8・9ページ



絵のぐは、色えらびや、水の量、ふでの使い方によって、いろいろなくふうができるよ。いろいろな色、めりかたをためしながら、自分だけの「いい色」「いい形」を見つけよう。

## めあて



絵のぐで表すときの色や形をくふうしてみよう。



絵のぐのおもしろさをかんじながら、自分だけの「いい色」「いい形」を見つけよう。



楽しく絵のぐで絵をかこう。

## 材料・用具

### ・絵のぐセット

※①絵のぐ(12色セット)、②パレット、③お水入れ、④ふで(太・細2本)、⑤小さいタオル。今はお店がしまっているので、ないものがあっても、買わなくてだいじょうぶです。

### ・画用紙

※大きさは「ハツ切り」サイズ(27×38cm)がちょうどいいよ。ちがう大きさでもできるよ。

# つくりかた

- ① おうちの中で図工ができそうな場所をさがそう。おうちの人には「ここで図工をしてもいい?」って聞いてから始めるといいよ。
- ② 絵のぐのじゅんびをする。わすれちゃった人は「絵のぐの使い方」のページを見ながらじゅんびしよう。
- ③ 絵の具をませたり、水の量を変えたりしながら、ふでをつかって思いのままにかこう。いろいろなかきかたを試して、自分だけの「いい色」「いい形」を見つけよう。

この図工は、「〇〇をかこう」って決めなくていいんだよ。自分のかんかくにまかせて、思いのままにふでを動かしてみよう。どんな色や形が生まれるかな?そこからイメージを広げて、くふうしながら、どんどんかきたしていこう。

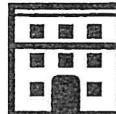


- ④ 絵ができたら、自分がくふうしたところや、いいなってかんじどころをふり返ろう。そして、自分だけの絵のだい名を考えよう。できだい名は絵の中の空いているところに書いておこう。別の紙に書いて、それを絵にはってもいいよ。
- ⑤ 最後に、おかたづけ。絵を安全な場所にいどうして、絵の具をかわかそう。絵がかわくのを待つ間に、絵の具セットのかたづけをしよう。ふで、パレット、お水入れをあらって、バッグの中にしまおう。

この図工が気に入った人は…

★「ことばから形・色」(教科書3・4上 42・43ページ)

もやってみよう!



夢のような町をそぞろしてみよう。町には何があるとおもしろいかな？ねんどで自分だけの夢の町をつくってみよう。

## めあて



思いうかべた町のかんじに合う形を見つけ、くふうしてつくろう。



自分だけの町を思いうかべながらつくろう。



あつたらいいなと思う町を楽しくつくろう。

## ざいりょう ようぐ 材料・用具

### ・あぶらねん土

※この図工では、紙ねん土よりもあぶらねん土のほうがおすすめです。あぶらねん土のほうが、つくりながらそぞろを広げて、何回もつくりなおせるからです。

### ・ねん土板

※あぶらねん土はべたべたするので、かならずねん土板をしいてやりましょう。

## つくりかた

- ① おうちの中で図工ができそうな場所をさがそう。おうちの人 「ここで図工をしてもいい？」って聞いてから始めるといいよ。
- ② ねん土は最初、かたくなっています。ちぎってまるめたり、のばしたりして「ねん土体そう」をしよう。その時、手を動かしながら「どんなものをつくろうかな」って考えるといいよ。
- ③ 自分が行ってみたい町、すんでみたい町をそぞろしよう。どうろ、家、たてもの、高いタワー、お店、公園、駅、電車…山、川、学校、おんせん…じゅうにそぞろして思いついたものを、ねん土板の上につくってみよう。

○や□などのかんたんな形を組み合わせてつくることもできるよ。例えば□と△で△で△ができるだし、□をたくさんつみ重ねるとビルがつくれそうだね。



- ④ おわったら、つくった町で遊んでみよう。町の中を歩いたり走ったりする人や車をつくって、町のたんけんをしてもおもしろいよ。
- ⑤ 最後に、おかたづけ。おうちの人とそだんして、つくった町をしばらくのあいだかざってもらってもいいよ。ねんどをしまうときは、こわしてもいいものから先にしまって、とっておきたいお気に入りの形があれば、こわれないようにくふうしてしまうといいよ。つくえの水ぶきもわすれずにね。

この図工が気に入った人は…

★ねんどで自分の好きな形をつくってみよう。動物、かいじゅう、キャラクター、なんでもいいよ。作品にしてとっておきたい時は、紙ねんどでつくって、色もぬるといいよ。

## わすれられないあの時



教科書3・4下 24・25ページ



今でもよくおぼえているできごとって何？その時のどきどき、わくわく、きんちょう感を、絵にかけてみよう。

## めあて



「わすれられないあの時」のことがつたわる  
ように、自分なりのくふうをしてかこう。



心にのこったことを思い出して、その時の自  
分の気持ちや場面を、どうやって絵に表す  
か考えよう。



心にのこった時のこと楽しく絵に表そう。

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・が用紙

※ハツ切りサイズ(27×38cm)以上の大きさがお  
すすめです。

・えんぴつ、クレヨン、色えんぴつ、マーカー  
ペン、絵のぐセットなど

※絵をかく道具は、好きなものを使っていいです。た  
だし、色がたくさんつかえるようにしてください。

## つくりかた

- ① おうちの中で図工ができそうな場所をさがそう。おうちの人には  
「ここで図工をしてもいい？」って聞いてから始めるといいよ。
- ② 教科書の作品例を見て、「この絵をかいた人はどんなことを表  
したかったのかな？」と考えてみよう。
- ③ 自分の心にのこったできごとを思い出して、絵にすることを決  
めよう。
- ④ その時のこと、どんなふうに表すかを考えよう。形のことだけじ  
ゃなくて、どんな色で表すかも考えてみよう。

絵は「げんじつ」と同じじゃなくてもいいんだよ。「げん  
じつ」を表すのがとくいなのは写真、絵は「気持ち」を  
表すのがとくいなんだ。だから、絵をかく時は、自分  
の思いに合うように、形や色を表していいんだよ。



- ⑤ かきたいことが決まったら、その時の様子や気持ちが見る人にも  
伝わるように、形や色をくふうして表してみよう。

絵をかく時、よく周りのものからかく人がいるんだけ  
ど、先生のおすすめは、1番かきたいもの、大切なも  
のを、1番最初にかくこと！



- ⑥ 自分がまんぞくできたら、かんせ이다。最後に、かきのこしやぬ  
りのこしがないか、かくにんしよう。
- ⑦ 終わったら、おかたづけ。絵のぐをつかった人は、かわかす場所  
に絵をうつそう。ふで、パレット、お水入れを洗って、バッグにし  
まう。最後に、つかったつくえを水ぶきしておこう。

## この図工が気に入った人は…

★「大好きな物語」(教科書下32・33ページ)もやってみよう！

# 幸せを運ぶカード



教科書3・4下 40・41ページ



いつもお世わになっているおうちの人々に、あ  
りがとうカードをつくる、かんしゃの気持ち  
を伝えてみない? とび出すしきみをつかっ  
て、すてきなカードをつくるみよう。

## めあて



とび出すしきみづくりにちょうどせんしてみよ  
う。



もらった人がうれしくなるようなカードを考  
えて、伝えたい気持ちが伝わるように、絵や  
もよう、文字などのくふうを考えよう。



気持ちをこめて、楽しくカードをつくろう。

## ざいりょう ようぐ 材料・用具

### ・が用紙・色が用紙(あつみのある紙)

※カードにするので、ペラペラの紙ではなく、あつみのあるが用紙  
がおすすめ。

### ・えんぴつ、色えんぴつ、マーカーペンなど、「かく」もの

※絵のぐはカードがぬれてしわしわになるのでおすすめしません。

### ・はさみ、セロテープ、のいなど、「はる」もの

### ・その他おうちにあるもので使えそうなもの

※おりがみ、スパンコール、モール、リボンなど、かざりつけにつか  
えそうなもの

## つくりかた

- ① おうちの中で図工ができそうな場所をさがそう。おうちの人間に「ここで図工をしてもいい?」って聞いてから始めるといいよ。
- ② 教科書の作品例を見て、どんなカードにしようか考えよう。今は新型コロナウイルスが流行しているので、カードを渡すのは、できれば、おうちの人人にしよう。
- ③ 教科書 40 ページの下にある「つくり方」を見ながら、自分ができそなとび出す「しきみ」をつくるみよう。

この図工は、とび出すしきみをつくるのが、少しむずか  
しいね。教科書をよく見て、よく考えながらつくって  
ね。



- ④ 「しきみ」ができたら、そこに別の紙でつくった形をはったり、絵  
をかいたりして、とび出すかざりをつくろう。

何かとび出すとおもしろいかな。身の回りの材料があ  
る人は、それもつかってかざりつけをしよう。



- ⑤ カードの中だけでなく、表にも、絵やもよう、メッセージをかこう。  
どちらで思いついたものがあれば、どんどん付け足してみよ  
う。
- ⑥ 完成したら、まずはおかたづけをしよう。ごみをすべて、使った用  
具をしまおう。
- ⑦ おかたづけが終わったら、カードを渡したい人に渡そう。きっと、  
よろこんでくれるよ!

この図工が気に入った人は…

★他のおうちの人にもカードをつくるみよう!

## 心のもよう

教科書5・6上 14・15ページ



絵の具を使って、いろいろな色とかき方で、  
もようをかいてみよう。できたもようから、  
どんな気持ちが思うかぶかな？

## めあて



かいた形や色の特ちようをとらえ、その特ち  
ようを生かしながら、くふうして表そう。



いろいろなかき方を試しながら形や色のよ  
さやおもしろさを味わい、表したいことを考  
えよう。



絵の具の表現に気もちや感じようを重ねて  
表すことを楽しもう。

## ざいりょう ようぐ

## 材料・用具

## ・画用紙や厚紙、色画用紙など

※「心のもよう」をかく紙を準備しよう。大きさは、大きい1枚の画用紙でも、小さく切った画用紙でも、何でもよい。絵の具をぬって丸まらない程度の厚みがあるとよい。

## ・絵の具セット

## ・クレヨン・クレパス・クーピーなど

※絵の具だけでなく、クレヨンなどもいっしょに使ってかい  
てもよい。

## つくりかた

- ① 家の中で図工ができるような場所を探そう。絵の具は水を使うので、周りにPCや電子機器がある場所は避けよう。おうちに人に確認してから始めるようにしよう。
- ② 絵の具の準備をしよう。忘れてしまった人はこのアイデア集の中の「絵のぐの使い方」のページを見て準備しよう。
- ③ 教科書を見て、絵の具の表現が、どんな「気持ち」を表しているのかを、作品例を、見ながら考えよう。
- ④ イメージが広がったら、画用紙に、絵の具を使って思いのままにかいてみよう。不安な人は、まずは試しに1枚。1枚かけたら、それに「気持ち」「感じよう」と関わる題名をつけてみよう。教科書を見返してもいいよ。
- ⑤ どんなふうにやるか、だんだん分かってきたかな？この図工では、「絵をかく」というよりも、「絵のぐの実験」をしてみて、おもしろい「もよう」ができたら、その「もよう」と「気持ち」「感じよう」をつなげて考えてみる。絵の具の表れ方から想像を広げて、目に見えない「心のもよう」を想像してみよう、ということなんだ。
- ⑥ 教科書では、小さな紙に表した「心のもよう」を別の画用紙にまとめて、1枚の作品にしているね。同じやり方でもいいし、最初から1枚の絵として表していってもいいよ。
- ⑦ 最後に、自分の絵に題名をつけてみよう。何枚もかいた人は1枚1枚の題名でもいいし、全部まとめた題名でもいいよ。
- ⑧ 終わったら、作品と絵の具を片付けておしまい。作品は、乾いた後、折ってもいいので、保管しておけるとよい。保管場所がないなど、場所の事情で難しければ、せめて写真にとっておこう。

## 形が動く 絵が動く

きょうかしょ  
教科書5・6上 18・19ページ

さつえい  
おうちにあるデジタルカメラや写真撮影ができるタブレット端末などを使って、コマ撮りのアニメーションをつくってみよう。

## めあて



アニメーションによる動きや変化の特徴を見つけ、工夫して表そう。



動きや変化をたしかめながら、表したいことや表す方法を考えよう。



動きや変化のあるアニメーションづくりを楽しもう。

## ざいりょう ようぐ

## 材料・用具

## ・デジタルカメラや、カメラアプリが使えるタブレット端末等

※デジタルカメラの他には、iPad や iPod、スマートフォンなど、写真撮影ができる端末が使えます。おうちの人へ借りる時は、必ず、目的と、どのように使うのかを説明してから借りましょう。

## ・身近な素材

※映像の中で動かす物。コップやティッシュ箱など何でもよい。油ねん土などがあれば、クレイアニメもつくれる。

## ・カメラ等を固定するスタンド

※カメラが動かないように固定するもの。なければ、カメラは一定の位置に置いたまま動かさないようにして撮影しよう。

## つくりかた

- ① 家の中で図工ができそうな場所を探そう。撮影スタジオにするつもりで、カメラ等を安全に設置できるところを選ぼう。
- ② 教科書を見て、どのようにつくるのか、イメージを広げよう。
- ③ 撮影する場所に、カメラ等を固定しよう。次に、カメラの前に動かす物を置いて、カメラから画面を確認し、撮影ができそうかたしかめよう。
- ④ カメラと物の配置が決まったら、まずは一枚写真を撮影する。カメラを固定していない場合は、シャッターを押すとき、カメラがずれないように気を付けよう。
- ⑤ 1枚撮ったら、物の位置を少しずつずらそう。そしてまた撮影。これを繰り返してみよう。
- ⑥ 10枚ほど繰り返して撮ったら、再生メニューで撮った写真を1枚目から順番にスライド再生させて見てみよう。物がすこしずつ動いて、アニメーションになっているはずだ。
- ⑦ ここまでければ、アニメーションの原理が分かったはず。原理が分かると、「じゃあ、こうしてみるとおもしろそうだ」と想像が広がる。想像力を生かして、おもしろいアニメづくりに挑戦してみよう。
- ⑧ 撮影した画像は、そのままでもいいけど、映像編集ソフトや映像編集アプリなどが使えば、全ての画像を1つの動画にまとめることができる。編集作業をやりたい人は、必ず、おうちの人と一緒に取り組もう。おうちの人に無断でソフトやアプリをインストールすることができないように、気をつけてね。
- ⑨ 面白いアニメーション、できたかな?もしこの図工が気に入ったら、どんどんアニメづくりにちようせんしてみよう。

# 心に残ったあの時 あの場所



きょうかしょ  
教科書5・6上 22・23ページ



生活中で、心に残ったことや様子を思い返してみよう。その時の気もちや思いを絵に表してみよう。

## めあて



表したいことに合う形や色の特ちょうをとらえ、工夫して表そう。



心に残ったことや様子を思いうかべて、どのように表すのかを考えよう。



心に残ったことや様子を絵に表すことを楽しもう。

## ざいりょう ようぐ 材料・用具

### ・画用紙

※八つ切りサイズ(27×38cm)以上がよい。

### ・えんぴつ、色えんぴつ、クレヨン、クーピー、絵の具など

※コンテやパステルなど、他の用具が家にある人は、それらを使ってよい。

### ・写真があれば、見ながらかいてよい。

※写真がスマートフォンやタブレット端末等にある人は、絵の具を使うので、できれば印刷するとよい。

## つくりかた

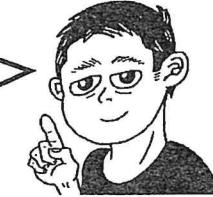
- ① 家の中で図工ができそうな場所を探そう。絵の具は水を使うので、周りにPCや電子機器がある場所は避けよう。おうちの人確認してから始めるようにしよう。
- ② 絵の具の準備をしよう。忘れてしまった人はこのアイデア集の中の「絵のぐの使い方」のページを見て準備しよう。
- ③ 教科書を見て、どんな絵をかくかイメージを広げよう。

教科書2～4ページ「身近な物を見つめて」も見て見よう。お気に入りのもの、心にとまるものが、人それぞれ違うことが分かる。そして、その表し方も人それぞれだ。みんなも、自分なりの表し方で、自分だけの作品づくりをしてみよう。



- ④ かきたいものが決まったら、後は自分の思うままにかくだけ。自分の表したいこと、自分の表し方に合わせて、用具を選んで使う。

心に残ったことを絵に表することで、その時の思い出はもっと深く心にきざまれるよ。



- ⑤ 自分が満足できたら、それで絵は完成だ。最後に絵に題名をつけよう。題名は絵のうら面や、空いているところに書いておこう。うらに書く時、絵の具を使った人は、絵の具がかわいてから書くようにしよう。
- ⑥ 終わったら、用具の片づけをしよう。机に絵の具の水がこぼれているかもしれないから、水ぶきも忘れずに。かいた絵は、家の中にかざってよい。写真にとっておくのもおすすめ。



習字道具を使って図工をやってみよう。墨が紙にぼたっと落ちた時や、すうっとじんだ時って気持ちいいよね。そんな墨の特ちょうを生かして、自由に墨の絵を書いてみよう。

## めあて



墨の特ちょうを生かした表し方を工夫しよう。



墨の特ちょうを生かした表し方を考えよう。



墨で絵をかくことを楽しもう。

## ざいりょう ようぐ

## 材料・用具

## ・習字セット

※墨汁、筆、半紙、文鎮、新聞紙を使う。必要に応じて硯すずりを使ってもよい。

## ・絵の具セットのお水入れ

※墨のこさを調整するための水を入れる。

## ・パレットか絵皿

※墨はパレットに残りやすいので、使った後は石けんでよく洗う。パレットについた墨は完全に落ちない場合があるので、それを理解した上で使おう。汚れるのがいやな人で、絵皿が家にある人は、それを使おう。

## つくりかた

- ① 家の中で図工ができるような場所を探そう。墨汁を使うので、場所はおうちの人と相談しながら選ぼう。墨汁や水がこぼれないように、辺りをきれいに整理してから始めるようにすること。
- ② 教科書を見て、どんな作品をつくるのかイメージを広げよう。
- ③ 用具を準備しよう。用具の置き方は、絵の具セットの置き方に準じて行う。新聞紙をしくのを忘れずに。
- ④ まず、墨をつけた筆を持ち、手を思いのままに動かしてかきかたを試そう。いきなり作品をつくるのではなく、なんども試しながら思い付き、気に入ったものを作り出すつもりでやろう。
- ⑤ いろいろな表し方を試そう。墨のこさ、筆の使い方、教科書では「たわし」や「スポンジ」なども使っているね。工夫次第では、絵の具の色を部分的に使って表しても、面白いかもしれない。いろいろと試しながら、自分の表したいことを見つけて、それに合った方法を探そう。
- ⑥ 気に入った絵ができたら、それを完成作品としよう。普段の絵よりもはやく出来上がるから、何枚かかいてみてもいいよ。完成作品は、色画用紙や画用紙などにはっておくと、保存がしやすくなるよ。
- ⑦ 最後に、自分の作品を見返して、どんな墨の特ちょうを発見できたか振り返ろう。
- ⑧ 片づけは、習字道具、絵の具セットとともに、それぞれ普段通りのやり方で行う。

## 物語から広がる世界

教科書5・6下 26・27ページ



物語を読んで、どんな場面が心に残ったかな？ 文章を読んで想像を広げ、頭にうかんだけイメージを絵に表そう。

## めあて



自分の思いに合うかきかた・表し方を工夫しよう。



想像を広げて画面を考えよう。



心が動いた場面を絵に表すことを楽しもう。

ざいりょう ようぐ  
材料・用具

## ・画用紙

※ハーフ切りサイズ(27×38cm)以上がよい。

・えんぴつ、色えんぴつ、クレヨン、クーピーなど

・絵の具セット

・インターネット

※かきたいもののかきかたが分からぬ時、画像を検索するなどして調べることができる。

## ・絵の題材にする好きな本

※国語の教科書にある物語でもよい。マンガ・アニメ・ゲームを題材にするのはX。文字で書かれた物語にしよう。

## つくりかた

- ① 家の中で図工ができそうな場所を探そう。絵の具は水を使うので、周りにPCや電子機器がある場所は避けよう。おうちの人確認してから始めるようにしよう。
- ② 絵の具の準備をしよう。忘れてしまった人はこのアイデア集の中の「絵のぐの使い方」のページを見て準備しよう。
- ③ 教科書の作品例を見て見よう。どんなお話の、どんな場面を表しているかな？

それぞれの絵の表現の違いや表されているふんいきなどを見て、自分だったらどのように表すか考えてみよう。



- ④ 今まで読んだ物語の中で、心に残った物語を思い返そう。家に本があれば、ページをめくらながらどんな場面を表すか考えてみよう。
- ⑤ 自分のイメージをどのようにして絵に表すか、アイデアスケッチをしてみよう。アイデアスケッチの中から、表したいことがよく伝わると思うものを選んで、本番にうつろう。

最初から本番にいきたい人は、それでもいいよ。  
自分のやりやすい方法で進めてね。



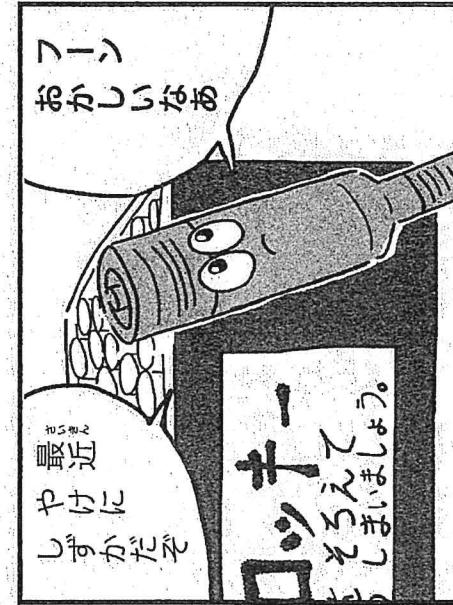
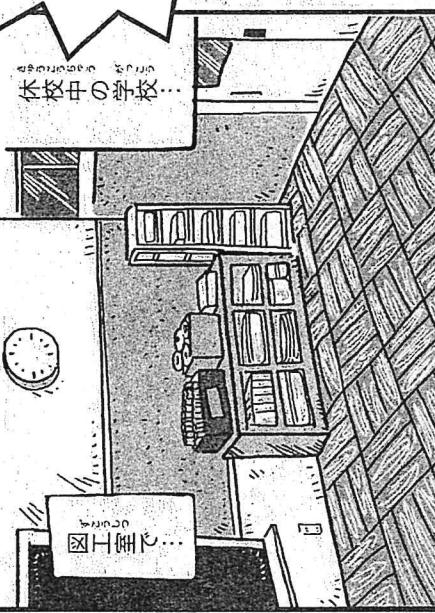
- ⑥ 本番では、今まで学校で学んだ技法を思い出して、使えそうなものがないか考えてみよう。
- ⑦ 自分がなっとくできるところまでかけたら、完成にしよう。
- ⑧ 終わったら、用具の片づけをしよう。机は最後に水ぶきをすること。かいた絵は、家の中にかざってもよい。

# 千寿本町図工室物語

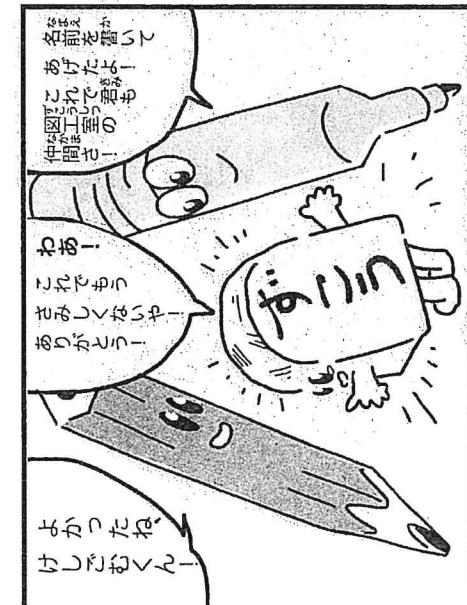
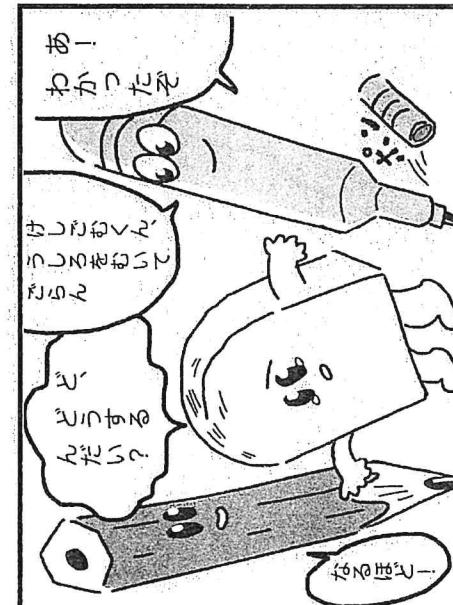
遠見先生作

本町  
読みなさい！しか

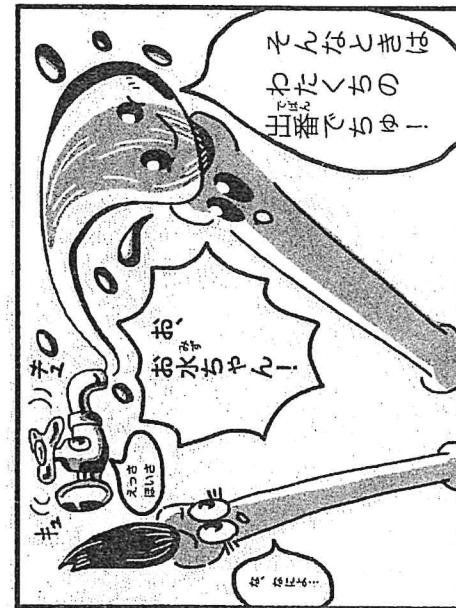
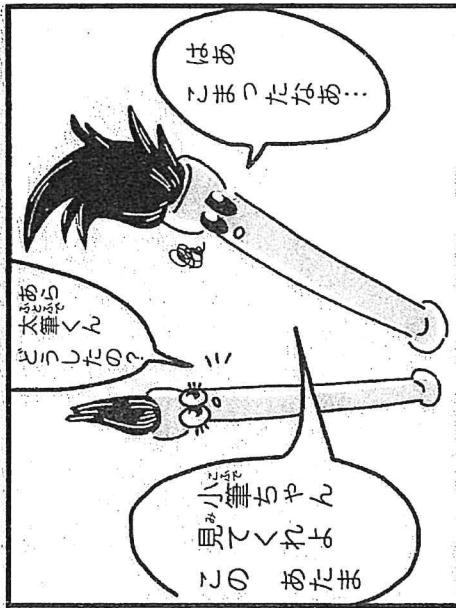
きゅうこうちゅう  
休校中に…



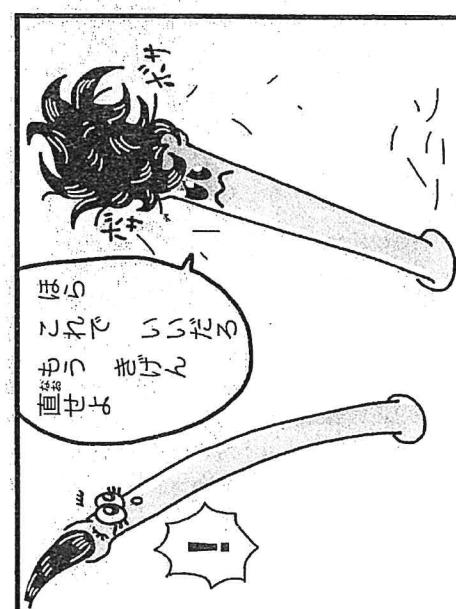
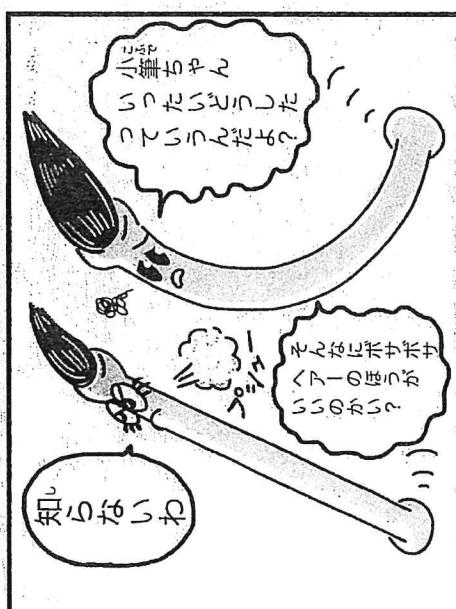
まいごの けしこむくん



## 小筆ちゃんの やきもち



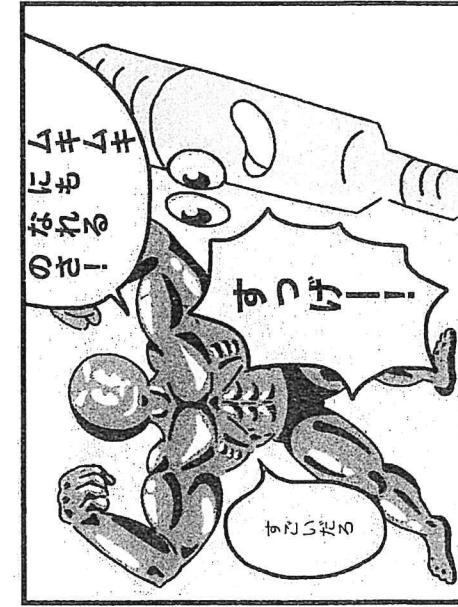
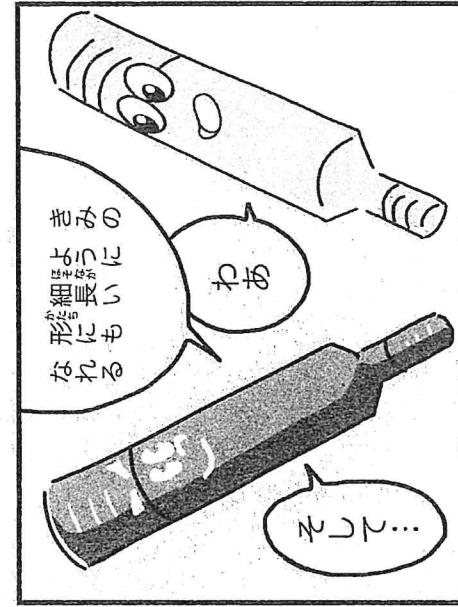
## こまつた太筆くん



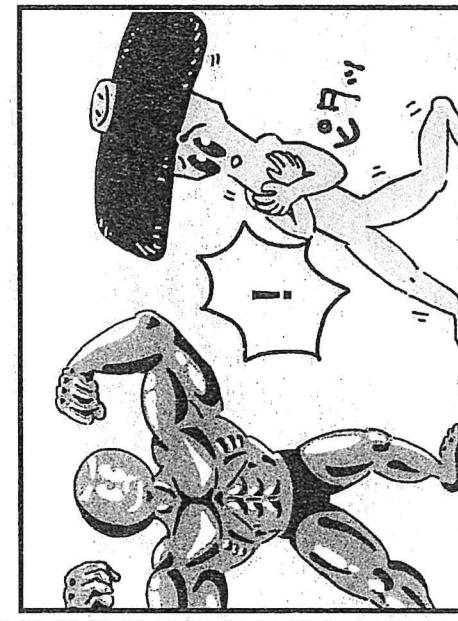
22

お休みの間、学校はどうなつていろんがうつ? って考えたことない? ...など、本町小の図工室では、材料と用具たちが、人知れず動き出して いたんだ!

## 自由自在 なんどくん



## 調子がよくないトントクくん



…があんでね。そんな想像をしてみると楽しむよ。みんなも何か思ひついたら、お話を書いてみたり、絵をかいてみたりしよう。つかれたらね、樂しみたりとを想像しようね。渡辺先生は、またみんなと図工ができるのを楽しみにしています。おうちでの勉強、がんばってね。つかれすぎないように、無理せず、自分なりにコッコリやるんだよ。それじゃあ、またね！